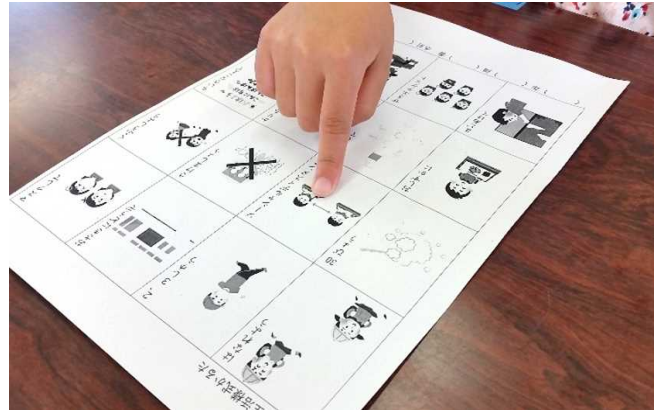
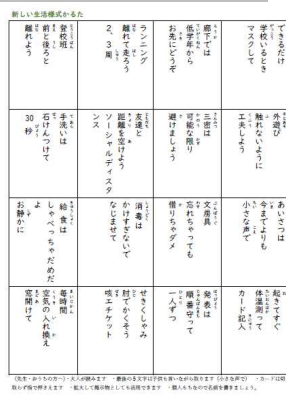


非接触で楽しく学べる「新しい生活様式かるた」

友部第二小学校では、厚生労働省から示された「新しい生活様式」を、楽しく遊びながら学べる、かるた形式の教材を作りました。非接触型かつ短時間で、そして静かに遊べるので、どの学年でも気軽に活用できます。ぜひ、全国で改良しながら活用できるように、報道等で紹介していただきたいです。



かるた(左が表、右がうら)

一人ずつ配り、指で押さえるので人と接触しません。

【教材の特徴】

- 1 新しい生活様式の要点を、5・7・5に表しました。
- 2 A4版、1枚で16句が載っています。
- 3 フリー素材のイラストを使用しています。

【活用方法】

- 1 朝の会や休み時間に、短時間で指導できます。
- 2 先生がランダムに読み上げ、または録音した音声を流します。
- 3 子供は、下の句の5文字を見つけ、指で押さえます。
- 4 子供は、先生に合わせて、小さい声で5文字を読むこともできます。
- 5 ビンゴや対戦型などアレンジができるので、活用方法が広いです。(詳細は取材時に)
- 6 ホームページに掲載して、ダウンロードできるようにする予定です。






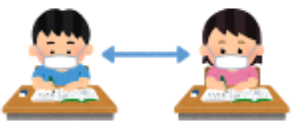



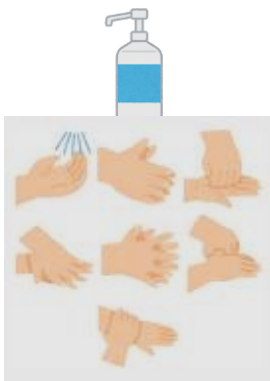
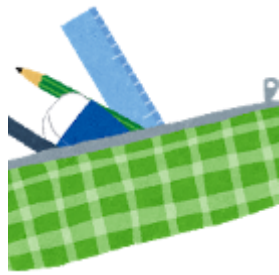




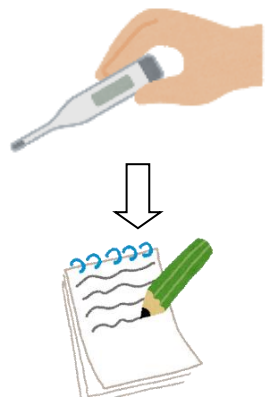
【教員・子供の声】

- 1 特別支援の子どもたちにとっても効果的です。楽しく、学べます。
- 2 カラー印刷して、教室に掲示したいです。
- 3 大人向けのかるたも作成して、親子で学べるようにしたいです。
- 4 学校や地域の実態に応じて言葉を追加したり、変更したりできそうです。

この件に関するお問い合わせ
友部第二小学校 校長 矢口祐治

電話番号:0296-77-7946 ファックス番号:0296-77-7947 e-mail:tomobe2e@ed.city.kasama.ibaraki.jp

新しい生活様式かるた

 <p>はなれよう</p>	 <p>2、3しゅう</p>	 <p>おさきにどうぞ</p>	 <p>マスクして</p>
 <p>30びょう</p>	 <p>ソーシャルディスタンス</p>	 <p>さげましょう</p>	 <p>くふうしよう</p>
 <p>おしずかに</p>	 <p>なじませて</p>	 <p>かりちやダメ</p>	 <p>ちいさなこえて</p>
 <p>まどあけて</p>	 <p>せきエチケット</p>	 <p>ひとりずつ</p>	 <p>カードきにゆう</p>

()年()組()番 名前()①

新しい生活様式かるた

<p>登校班 とうこうはん まえ うし 前と後ろと はな 離れよう</p>	<p>ランニング はな はし 離れて走ろう 2、3周 しゅう</p>	<p>廊下では ろうか ていがくねん 低学年から お先にどうぞ さき</p>	<p>できるだけ がっこう 学校いるとき マスクして</p>
<p>手洗いは てあら せつ 石けんつけて 30秒 びよう</p>	<p>友達と ともだち きより あ 距離を空けよう ソーシャルディスタ ンス</p>	<p>三密は さんみつ かのう かぎ 可能な限り 避けましょう さ</p>	<p>外遊び そとあそ ふ 触れないように 工夫しよう くふう</p>
<p>給食は きゅうしょく しゃべっちゃだめだ よ お静かに おしずかに</p>	<p>消毒は しょうどく かけすぎないで なじませて</p>	<p>文房具 ぶんぼうぐ わす 忘れちゃっても 借りちゃダメ か</p>	<p>あいさつは いま 今までよりも 小さな声で ちい こえ</p>
<p>毎時間 まいじかん くうき 空気の入れ換え まどあ 窓開けて</p>	<p>せきくしゃみ せき 肘でかくそう 咳エチケット</p>	<p>発表は はつぴよう じゅんばんまも 順番守って ひとり 一人ずつ</p>	<p>起きてすぐ お たいおんはか 体温測って カード記入 きにゆう</p>

(先生・おうちの方へ)・大人が読みます ・最後の5文字は子供も言いながら取ります (小さな声で) ・カードは切り取らず指で押さえます ・拡大して掲示物としても活用できます ・個人もちなので名前を書きましょう。

新しい生活様式かるた

<p>か もの お買い物 おやみに商品 さわ 触らない</p>	<p>か もの お買い物 すいた時間に しょうにんずう 少人数</p>	<p>か もの お買い物 げんきんさわ 現金触らず キヤツシユレス</p>	<p>か もの お買い物 ひとご さ 人混み避けて つうはん 通販で</p>
<p>がいしよく 外食は お持ち帰りか デリバリ</p>	<p>でんしゃ 電車・バス できる範囲で チャリ・歩き</p>	<p>でんしゃ 電車・バス こ 混んでる時間を さ 避けましょう</p>	<p>でんしゃ 電車・バス の 乗ったら会話 ひか 控えめに</p>
<p>がいしよく 外食は 料理に集中 少会話</p>	<p>がいしよく 外食は たいめん 対面じゃなく よこなら 横並び</p>	<p>がいしよく 外食は おおざら 大皿やめて ひとりぶん 一人分</p>	<p>がいしよく 外食は おくがいくかん 屋外空間 きも 気持ちよく</p>
<p>ランニング まあまあ離れて 口閉じて</p>	<p>ランニング すれ違う時 距離をとる</p>	<p>きん 筋トレに 動画を活用 ストレッチ</p>	<p>こうえん 公園は す 空いてる時間に ばしよえら 場所選ぶ</p>

(先生・おうちの方へ)・大人が読みます ・最後の5文字は子供も言いながら取ります (小さな声で) ・カードは切り取らず指で押さえます ・拡大して掲示物としても活用できます ・個人もちなので名前を書きましょう。

新しい生活様式かるた

<p>ローテーション ざいたくきんむ 在宅勤務や テレワーク</p>	<p>打ち合わせ う あ マスク・離れて はな たんじかん 短時間</p>
<p>仕事には しごと 心もゆったり こころ じさしゅっきん 時差出勤</p>	
<p>距離とって きより オフィス作業所 さぎようじよ ひろびろと</p>	
<p>社長さん しゃちよう 会議は無理せず かいぎ むり オンライン</p>	

(先生・おうちの方へ) ①大人が読みます ②最後の5文字は子供も言いながら取ります(小さな声で) ③カードは切り取らず指で押さえます ④拡大して掲示物としても活用できます ⑤個人もちなので名前を書いて保管しましょう

新しい生活様式かるた

(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 咳エチケットの徹底 こまめに換気
- 身体的距離の確保 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ませ
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 名刺交換はオンライン 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定

